

エンティティ長メッセージ

みずほ銀行

グループをつなぎ牽引する、 挑戦・自走する組織へ

2023年の統合報告書で私は「〈みずほ〉の変化を実現するために、役員・社員の皆さんに任せます」とお話ししました。役員・社員を信頼し、権限移譲、内向きで過剰な資料・報告等をなくすことを率先しました。組織に柔軟さやしなやかさが芽生え、お客さまのために頭や体力・時間を使う風土に徐々に向かっていると感じています。

みずほ銀行はグループのなかでお客さまとの最大の接点です。お客さまとのリレーションの要となり、〈みずほ〉の強みであるグループの多様な機能をつなぎ合わせ、お客さまへの付加価値創出の最大化を牽引します。「金利ある世界」への回帰等、環境が大きく変わるなかで、お客さまのニーズに応える商品やソリューションを不断に磨き上げていきたいと思います。

また、みずほ銀行はグループのなかで最大の実務の担い手でもあります。安定的な業務運営を継続するとともに、業務の改革も牽引していきます。人員が減少するトレンドのなかで持続的にお客さまへのサービスを向上させるために、商品・サービスラインアップの適正化や、業務プロセスの見直しによる効率性・生産性の追求、テクノロジー活用等に取り組めます。

そのなかで、役員・社員一人ひとりが、自立したプロフェッショナルとして成長し、意欲や創造力をもって、お客さまへのより高い価値提供や、より良い業務の運営のために、創意工夫を行う。みずほ銀行は挑戦し、自走する組織に成長していきます。

取締役頭取 加藤 勝彦

みずほ信託銀行

お客さま・社会から “信じて託される”パートナーに

2024年4月に社長に就任しました笹田です。一貫して信託銀行でキャリアを重ね、資産流動化の仕組みを使った商品開発業務への従事や仙台・福岡支店長等を経て、直前は関西・西日本エリアの営業統括を担っておりました。

みずほ信託銀行は、エッジの効いた信託機能とグループ各社の機能をつなぎ合わせた多様な価値提供を通じ、持続的な成長とその先の豊かな未来をつむぎだすことをめざしています。

2024年度は、みずほ信託銀行の強みであるコンサルティングを起点に、グループ全体の新たなビジネスの創出につなげてまいります。具体的な取り組みは以下2点です。

「お客さま・社会の持続的な成長を支える」：信託ならではの専門性をベースに、グループ横断の提案や実務支援までワンストップで行うコンサルティングで、企業価値向上における経営者の“頼れるパートナー”、事業・資産を次世代につなぐ“承継のみずほ信託銀行”をめざします。

「“信じて託される”パートナーとなる」：お客さま・社会に寄り添い、「想い」「成長」の実現に高い倫理観と専門性をもって応え続けることで、“信じて託される”長期的なパートナーをめざします。

みずほ信託銀行は、2025年に創立100周年を迎えます。私たちは、先人の高い志と培ってきた基盤をしっかりと受け継ぎつつ、新たな発想をもって“信託”そのものの可能性を広げることで、急速に進展する社会・経済の構造変化や複雑化するお客さまの課題に対応し、持続的な成長を支えてまいります。

取締役社長 笹田 賢一



みずほ証券

〈みずほ〉の成長の牽引役として、 お客さま第一を貫き、お客さまと ともに成長していく証券会社に

みずほ証券は常に自らを変革し、お客さまとともに価値の共創に挑戦します。

新NISAが始動し、日経平均株価も史上最高値を更新しました。日本経済の持続的成長、貯蓄から投資へのシフト、さらには企業の新たな価値創造に向けた変革と進化への内外市場の期待の高さを表しています。

サステナビリティ、DX、次世代への資産継承等様々な課題に直面されるお客さまに寄り添いながら、豊富な顧客基盤や投資家ネットワークを活かし、個人の資産形成、社会の課題解決、企業の価値向上等、あらゆるアジェンダに、お客さまとともに挑戦します。

2023年度、みずほ証券は過去最高益を達成し、世界の投資銀行手数料ランキング（LSEG調べ、2024年1月2日時点）でも10位にランクインしました。Greenhillの買収や楽天証券株式会社への追加出資もあり、実り多き1年でした。

2024年度、みずほ証券はさらなる飛躍に向けて、お客さまとともに〈豊かな実り〉を追求します。「お客さま本位」を徹底し、事業基盤のさらなる「成長投資」を行い、競争優位性のあるサービスを軸に、お客さまのニーズに最大限応えることで、〈みずほ〉の資本効率性向上と成長を牽引します。現場目線を尊重した企業風土改革、業務運営のさらなる堅確化や効率化にもしっかりと取り組みます。

お客さまをはじめ、すべてのステークホルダーの皆さまと、ともに挑み、ともに実ること、最も信頼され、最も必要とされる証券会社になっていきます。

取締役社長 浜本 吉郎



みずほリサーチ&テクノロジーズ

知と技を結集し、 お客さま、そして 社会とともに未来を創る

みずほリサーチ&テクノロジーズは、リサーチ、コンサルティング、IT、研究開発等の事業領域を併せ持つ専門家集団として、〈みずほ〉のグループ戦略の一翼を担うとともに、システムの安定稼働・高品質なITサービスの提供を通じて、お客さま・社会の課題解決に貢献していきます。

今次中期経営計画においては、「強みの磨き上げ・融合」「業務の改革」への挑戦と、そのための「経営基盤の再構築・強化」を掲げ、その初年度にあたる2023年度にはグループ内の共創や当社内の事業領域をまたいだ取り組み等を通じてお客さまニーズへの対応力を高めるとともに、〈みずほ〉のITシステムの安定稼働を支えるエンティティとして、IT業務の変革とシステム構造の最適化に取り組んでまいりました。また、各事業領域における不断の業務改善や、業務プロセスおよびITインフラの改革を通じた業務運営の効率化、カルチャー変革や〈かなで〉に向けた人事戦略への移行、2024年から開始する大規模拠点再編に向けたワークスタイル変革等、経営基盤の再構築・強化も進めてまいりました。

2024年度を「中期経営計画の重点戦略を着実に推進し、達成にめどをつける1年」とし、テクノロジーの加速度的な進展や〈みずほ〉グループ全体のDXにおける役割の高まりも踏まえ、生成AI等の活用による強みの磨き上げや業務効率化・高度化を推進するとともに、〈みずほ〉のDX戦略を技術面で牽引し、より一層の貢献をめざしてまいります。

取締役社長 吉原 昌利